

平成26年度 事業報告書

社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会

(執行体制)

1. 役員等 (平成27年3月31日現在)

役職名	人数
会長	1
副会長	2
理事	15 (会長・副会長を含む)
監事	3
評議員	37

2. 職員 (平成27年3月31日現在)

所属	実職員数	内 訳	
		正職 (兼務)	臨時 (兼務)
事務局	2	4 (2)	
総務課	6	5 (1)	2
地域福祉課	10	9	1
介護保険課	4	4	
居宅介護支援事業所たかはし	2	2	
訪問介護事業所	4	8 (4)	
訪問入浴事業所たかはし	7	0	7
巨瀬デイサービスセンター	3	0	3
有漢支所	2	2	
成羽支所	4	2	2
グループホームささゆり苑	11	2	9
川上支所	2	2	
居宅介護支援事業所かわかみ	3	3	
川上デイサービスセンター	12	8	4
備中支所	2	2	
居宅介護支援事業所びっちゅう	3	3	
備中デイサービスセンター	10	5	5
合 計	87	61 (7)	33

(総括)

本市の社会状況は、過疎化の進行に加え、高齢者のひとり暮らしや高齢者世帯の増加により、地域や町内でのたすけあい活動などの地域のコミュニティー機能や集落機能の低下が急激に進行している。

このような社会状況の中で高齢者等が地域で安心して暮らせるため、地域住民や行政、各関係機関と協力して、地域における生活・福祉問題を考え、全ての地区に地区社協を設置しました。

また、本社会福祉協議会では、地域福祉推進の中心的役割を担うため、地域福祉活動計画の基本理念をめざし、基本目標と重点項目に基づき、各事業の推進に努めました。

<基本理念>

「みんなでつくる いきいきと暮らせる愛のまち たかはし」
～ささえあい・たすけあいのまちづくり～

[基本目標]

1. 地域で活躍できる人づくり
2. 手と手をつなぐ地域づくり
3. 地域を支える環境づくり
4. 安心して暮らせる体制づくり

- 「地域で活躍できる人づくり」の推進のため、シルバー人材センター組織の充実を図るとともに地域福祉の担い手として自主的に活動できるよう活動の場の提供を行っている。福祉・ボランティア活動の推進については、夏のボランティア体験や研修会の開催、学校での出前講座などに取り組み、人材育成や福祉教育に努めました。
- 「手と手をつなぐ地域づくり」を目指し、全町内会に福祉委員の選出依頼を行うとともに活動費の一部を支援しました。地区社協未設置地区へ地区社協を設置し、地域福祉課題の把握と問題解決のため、地区社協を中心に、民生委員児童委員や福祉委員の連携による小地域福祉ネットワークづくりに努めました。
- 「地域を支える環境づくり」の推進のため、住民に対し社会福祉協議会の事業情報を的確に伝えるとともに地区担当職員により地域福祉課題の掘り起こしを行い、必要な方へ必要な福祉情報を提供しました。また、生活困窮者への自立相談窓口として高梁市生活あんしんサポートセンター開設準備に努めました。
- 「安心して暮らせる体制づくり」の推進のため、ふれあい相談の内容変更と自立相談支援の準備、誰もが気軽に相談できる窓口対応、行政や関係機関と連携し、地域格差のない利用者本位の福祉サービス提供に取り組むとともに、巨瀬デイサービスセンターや訪問入浴事業所を、県の指定から市の基準該当にするなど、事業運営効率と経営努力に努めました。

[各事業の実施報告]

1. 法人運営

予算額 113,204千円

執行額 94,412,569円 執行率 83.4%

(1) 理事会、評議員会等の各種会議の開催（詳細別添参照）

①正副会長会の開催 3回

②理事会の開催 4回

③評議員会の開催 3回

④各種委員会の開催 7回

（総務企画委員会 3回、社会福祉委員会 3回、表彰選考委員会 1回）

⑤支会運営委員会の開催 9回

(2) 会員制度の広報、普及による自主財源の確保

広報紙等により会費の情報を提供するとともに、会費協力者等の情報開示を適切に行い制度の普及と充実に努めた。

<目標> 普通会員数6,800人

<実績> 普通会員数6,662人

	H26		H25	
	人数・件数	金額	人数・件数	金額
普通会員	6,662人	7,048,000円	6,668人	7,043,000円
法人会員	278件	910,000円	277件	943,000円
ふるさと会員	93人	310,000円	82人	269,000円
特別会員	11人	55,000円	13人	65,000円
合計	7,044人(件)	8,323,000円	7,040人(件)	8,320,000円

・会員の死亡や転居等の理由から世帯数が減少したため。また、住宅等の新規会員の加入が難しいため目標達成に至らなかった。

(3) 役職員の資質向上のための研修及び内部監査の実施（詳細別添参照）

職員の意識改革及び育成のため、計画的な研修を実施した。

- ・計画的な職員の外部研修 12回（延べ 30人）
- ・内部研修 1回
- ・内部指導監査の実施 1回

(4) 事務効率の向上及び経費節減のための事務改善

庁内ネットワークシステムを活用し、迅速な情報提供・共有による事務効率の向上とベ

ーパレスによる経費削減に努めた。

2. 企画広報事業

予算額 2,696千円

執行額 2,640,994円 執行率 98.0%

社協の広報紙やホームページ、福祉委員連絡会、ふれあい福祉講座等あらゆる機会において、社協の活動について広報活動を行い、また、新聞やケーブルテレビを活用しての広報活動に努めた。

○「ふれあい福祉」の発行

広報紙を発行し、市民へ社協の情報を発信した。

<目標> 年6回奇数月に発行

<実績>

発行月	主な内容
平成26年5月 (第55号)	平成26年度事業計画と予算、高梁・成羽総合福祉センター使用料等の改正、赤い羽根まちづくり福祉活動事業報告、賛助会員会費への協力のお礼、人事異動
平成26年7月 (第56号)	平成25年度事業・収支報告、財産目録、平成26年度賛助会員会費協力をお願い、福祉委員活動の支援と取り組み、訪問入浴介護事業、ふれあいサロン事業、ミニデイサービス事業
平成26年9月 (第57号)	夏のボランティア体験事業、ふれあい福祉講座、赤い羽根共同募金運動、ボランティアセンター登録団体会員募集、通所介護事業、ふれあいサロン事業、平成26年度賛助会員会費のお願いと法人・ふるさと会員一覧
平成26年11月 (第58号)	平成26年度高梁市健康福祉のつどい、敬老事業、赤い羽根共同募金について、秋の各種表彰について、ふれあいサロン活動紹介、ボランティアセンター登録団体会員募集
平成27年1月 (第59号)	ふれあいサロン活動紹介、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金について、ボランティアセンター登録団体会員募集
平成27年3月 (第60号)	ふれあいサロン活動紹介、ふれあいサロン交流会を開催、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告、ボランティア研修会の開催、ボランティアセンター登録団体会員募集

○ホームページの更新、充実

社協の情報を迅速に提供するため、ホームページの全面更新に取り組み、情報発信と内容充実に努めた。

○社協会長表彰

地域社会福祉向上に顕著な功績があった個人、団体に対し表彰を行った。

	H26	H25
個人（人）	5	8
団体数	3	0

〈個人の部〉

表彰内容（所属団体名）	氏名
心身障害者福祉功労（特定非営利活動法人きらめき希望会）	山口 順子
社会福祉団体功労（成美西長寿クラブ）	中久保幸一
社会福祉功労（社会福祉法人高梁市社会福祉協議会 理事）	手塚 幸恵
社会福祉功労（社会福祉法人高梁市社会福祉協議会 理事）	田中猪三郎
福祉ボランティア活動功労（高梁南婦人会）	川上 壽子

〈団体の部〉

表彰内容	団体名
福祉ボランティア活動功労	中井配食ボランティア
福祉ボランティア活動功労	湯野子供神楽育成会
福祉ボランティア活動功労	高梁市立西山小学校児童会

3. 地域福祉推進事業

予算額 28,703千円

執行額 27,304,980円 執行率 95.1%

(1) ふれあいのまちづくり事業

①ふれあい福祉講座の開催

地域住民が福祉に対する理解を深め、「ささえあい・たすけあいの福祉のまちづくり」の推進を図るため、福祉委員や福祉のまちづくりの研修の場として開催した。

<目標> 福祉委員参加者200人、全体700人

<実績>

	H26	H25
開催日	平成26年7月18日（金）	平成25年7月19日（金）
開催場所	高梁総合文化会館	高梁総合文化会館
参加人数	650人（内福祉委員119人）	700人

・各地域における福祉委員活動やサロン活動など先進事例の発表を行い、地域福祉活動の活性化に努めたが、参加者数の目標達成には至らなかった。

②福祉委員活動支援

○福祉委員の設置

全町内会に福祉委員を設置するため、未設置町内会に出向き説明等により設置に努めた。

<目標> 設置数 680町内会

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
町内会数	388	33	93	101	83	698	700
福祉委員数	382	33	92	101	84	692	679

○小地域福祉ネットワーク活動の推進

民生委員児童委員等との連携、情報交換を図るため、新たにご近所見守りネット事業を定め、地区社会福祉協議会単位で推進した。

・福祉委員連絡会

年度当初時期での総会の開催（15地区）等を推進し、福祉委員の役割や社協の事業などについて説明するとともに、小地域福祉活動の推進について協力を依頼した。

・福祉委員連絡協議会

各福祉委員連絡会相互の連携を図ることにより、総合的かつ効果的な地域福祉活動を行うため福祉委員連絡協議会を開催した。

平成26年6月27日（金）／高梁総合福祉センター／15名

平成27年3月16日（月）／高梁総合福祉センター／15名

・ご近所見守りネット事業の推進（新規事業）

小地域福祉ネットワーク活動の推進のため、福祉委員を含む地区社協構成員が、定期的集まる機会をつくり見守り活動の推進に努めた。

・地区社協会長・福祉委員連絡会長視察研修会の開催（新規事業）

地区社協会長及び福祉委員連絡会長が一堂に会し、相互の親睦を深めるとともに、先進的な地域活動事例を学び、各地区における小地域福祉活動の推進に努めた。

平成26年9月24日（水）／上井地区社会福祉協議会（鳥取県）／26名

○福祉委員の活動支援の推進

・「福祉委員活動のてびき」を活用し、福祉委員活動の周知及び役割の明確化に努める他、ご近所見守りネット事業の推進により、各地区においては、見守り強化月間等を促進するなど活動の充実を図った。

・福祉委員の届出に基づき、692名の福祉委員に対し、福祉委員証を交付し、意識の高揚に努めた。

・福祉委員活動を補償するため、ボランティア活動保険への加入により活動支援を行った。

- ・「福祉委員活動のてびき」に基づいた活動等を実施した場合に福祉委員活動に対する活動費を福祉委員の選出町内会に対し支援した。（新規事業）

③健康福祉のつどい

保健、医療、福祉、ボランティア活動に功労のあった方々を顕彰するとともに、保健福祉の認識を一層深め、21世紀の高梁市のすべての人々が健康で心豊かに生活できるよう「心のつながりを大切に 支えあい助けあう 安心のまちづくり」を目的に市との共催により開催した。

	H26	H25
開催日	平成26年10月11日（土）	平成25年10月12日（土）
開催場所	高梁総合文化会館他	高梁総合文化会館他
参加人数	1,500人	1,100人

- ・社会福祉協議会会長表彰
- ・囲碁、将棋、ゲートボール、グラウンドゴルフ大会の実施

④地域福祉推進部門強化・充実事業への取り組み

平成25年度から2年間、岡山県社会福祉協議会が実施する地域福祉推進部門強化・充実事業に取り組み、川面・松原地区をモデル地区とし、地区社会福祉協議会を活動基盤とした福祉委員活動の充実に努めた。

⑤県内外社協等との交流

視察を積極的に受入れ、地区社会福祉協議会間の情報交換により、小地域福祉活動の活性化に努めた。

- ・地区社会福祉協議会関係 2件

受入地区	来訪団体
川上地区社会福祉協議会	朝日地区社会福祉協議会（島根県松江市）
川上地区社会福祉協議会	西条市社会福祉協議会氷見支部（愛媛県西条市）

(2) ふれあい相談事業

高齢者等の日常生活における心配ごと等について相談に応じ、適切な助言及び支援を行うことにより、自立の支援を促進した。

また、相談は民生委員児童委員、身体障害者相談員等の協力を得て実施した。

○定例相談（高梁総合福祉センター）

- 第1木曜日 身体障害者相談
- 第3木曜日 高齢者サービス、心配ごと相談

○随時相談（各社会福祉協議会事務所） 福祉総合相談

	H26	H25		H26	H25
開催回数	23回	23回	生 計	5	1
職業生業	0	0	住 宅	0	2
離 婚	0	0	医 療	0	0
家 族	2	0	生 活	2	7
教 育	0	0	そ の 他	2	1
人権法律	0	1	計	11	12

(3) 地域福祉活動事業

①地域福祉活動計画の推進

安心して、いきいきと暮らせる地域社会を目指す地域福祉活動計画の総合的な推進に努めた。

○計画の理解と普及

福祉座談会で計画の主旨及び社協事業について説明するとともに住民ニーズの把握努めた。

○計画の進捗管理と評価体制の整備

目標達成に向けて各事業の推進を図る他、方策等について検討を行った。

○事業成果の公表

平成26年度の各事業の進捗状況や事業成果について、平成27年度に広報紙等で公表し透明性を図っていく。

○福祉座談会（地域福祉活動事業）

住民が住み慣れた地域での生活、福祉課題を把握し、社会福祉協議会活動への理解を深めるため情報提供等により事業推進を図った。

<目標> 15地区で開催

<実績> 1月から2月にかけて市内15地区で開催した。

②地区社会福祉協議会の支援

○地区社会福祉協議会の活動支援

地域に根ざした特徴的な地域福祉活動を推進し、ささえあいたすけあいの住みよい地域社会の実現に向け、地区担当制の充実に努め、総会での事業説明や相談支援を行うなど小地域福祉活動の推進を図った。

	H26	H25
交付地区社協数	14地区社協	13地区社協
交 付 金 額	6,601,000円	5,846,000円

○全地区への地区社会福祉協議会の設置

関係機関の協力を得て未設置地区である高梁地区へ8月19日に地区社会福祉協議会を設置し、小地域福祉活動の推進に努めた。

○地区社会福祉協議会会長会並びに役員連絡会議の開催

地区社会福祉協議会相互の意見交換等の場を設け、情報提供等を行い、市内全域における小地域地域福祉活動の活性化に努めた。

平成26年6月20日（金）／高梁総合福祉センター／25名

③ふれあいサロン事業

地域で安心していきいきと生活を送ることができる相互システムを身近な範囲に構築し、住民の福祉意識の向上を図ることを目的に実施した。

また、広報紙等を活用した制度や事例紹介などの広報を行い新規立ち上げ等の相談や情報提供の支援を行うなど取り組みやすい環境の整備に努めた。

	H26	H25
講師出向	22件	13件
相談対応	60件	94件
内 訪問	3件	7件
内 来所	39件	54件
内 電話	18件	33件

<目標> 助成件数110件

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
交付決定数	80	9	9	11	13	122	107
内 5町内	64	9	6	4	11	94	80
内 大字単位	6	0	3	6	1	16	17
内 町単位	9	0	0	1	1	11	10
内 年4・5回	1	0	0	0	0	1	0
交付決定額	2,840,000	270,000	390,000	530,000	430,000	4,460,000	4,080,000

・各種会議等での事業周知に努め新規サロン助成団体が23件あった。

④ちょこっとお助けサービス事業

行政が実施する高梁市軽度生活援助事業の補完事業として、身近でちょっと困るが自分ではできないような困りごとに対するサービスを行った。また、高梁市軽度生活援助事業との調整、連携によりの確なサービス提供に努めた。

○同種事業である高梁市軽度生活援助事業との統合を検討し、平成27年4月1日から統合するよう市と協議を行った。

<目標>年間利用実人数 10人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
利用対象者数	34	0	2	0	1	37	26
利用実人数	12	0	1	0	1	14	9
延利用人数	23	0	9	0	8	40	30

⑤福祉団体活動助成事業

市民で組織され、市内を活動範囲とする団体の運営費又は事業費の一部を助成し、活動団体の一層の活性化を図った。

⑥在宅要介護者調査等

社会福祉協議会自主事業実施に係る調査業務等を高梁市民生委員児童委員協議会に委託し実施した。

⑦車両貸出事業

福祉団体等の活動に対して、自動車の貸し出しを行い、福祉活動の支援に努めた。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
貸出件数	25	4	0	4	4	37	28
内 サロン団体	10	0	0	4	1	15	8

(4) 老人福祉事業

①敬老祝い品贈呈事業

永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者に感謝の意を表すとともに、米寿を祝い記念品（肖像写真）を贈呈した。また、福祉委員の協力を得て、事業推進し贈呈率の向上に努めた。

<目標> 贈呈率 70%

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
該当者数	177	29	61	50	50	367	372
贈呈者数	130	17	36	39	40	262	276
贈呈率	73.5	58.6	59.0	78.0	80.0	71.39	74.19

②敬老事業

高梁市敬老事業及び自主敬老事業を実施し、永年にわたり地域社会に尽くした高齢者の長寿を祝い実施する敬老事業の開催を推進し、敬老意識の高揚を図った。

<目標> 敬老会開催数 50件 敬老会参加助成 1,900人分

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
交付団体数	32	1	9	8	11	61	62
75歳以上人数	744	196	232	225	339	1,736	1,925
88歳人数	66	28	26	33	36	189	204
延対象人数	810	224	258	258	375	1,925	2,129
申請額	1,215,000	336,000	387,000	387,000	562,500	2,887,500	3,193,500

③老人クラブ活動支援

高梁市老人クラブ連合会及び各地域老人クラブの活動への支援を行った。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
会員数	1,876	286	1,047	643	564	4,416	4,493
単位クラブ数	15	8	17	9	13	62	62

④日常生活用具貸出事業

虚弱な高齢者等へ、生活補助用具（特殊ベッド、車椅子）を無料で短期間貸し出した。

	H26			H25
	保有台数	延貸出件数	貸出可能台数	延貸出件数
特殊ベッド	22	28	14	25
車いす	46	67	37	64

(5) 生活福祉資金貸付事業

岡山県社会福祉協議会から事業を受託し、生計困難で必要な資金の融資を他から受けることができないことにより資金を必要とする方に、必要な資金の貸付・償還指導を行い自立更生の支援を行った。

	H26	H25
新規貸付件数	0	0
償還済件数	0	2
貸付中件数	10	10

・職員の専門性を発揮し、迅速な相談対応を行ったが貸付には至らなかった。

(6) 障害児・母子・児童福祉事業

福祉活動団体の一層の活性化と地域福祉推進のため、障害者スポーツ大会等の支援を行った。

	H26	H25
障害者スポーツ大会等助成金支給件数	1	1

(7) 災害福祉活動事業

①被災家屋等復旧費助成金支給事業

自然災害又は火災により、住宅等の建物に被害を受けた世帯の生活不安の解消及びお互いに助け合う地域づくりのため、福祉委員が関わり地域住民等による復旧活動を実施した場合に、復旧費の一部を助成するが、幸いにも実績はなかった。

②災害等見舞金支給事業

自然災害又は火災により、現に居住している住宅等の建物及び人的被害を受けた世帯に対し、見舞金を支給した。

	H26	H25
被災家屋等復旧費助成金支給件数	0件	0件
災害見舞金支給件数	0件	26件 高梁7、成羽7 川上9、備中3 ※9月2～4日発生 集中豪雨21件
火災見舞金支給件数	4件 高梁1、成羽2、川上1	2件 高梁1、備中1
死亡弔慰金支給件数	0件	2件 高梁1、備中1

4. 在宅福祉サービス事業

予算額 114,836千円

執行額 113,871,721円 執行率 99.2%

(1) 高梁市福祉移送サービス事業

社会参加及び生活支援のために自動車ドア・ツー・ドアによる移送サービスを行うとともに、安全運転に関する講習会等を開催し、安全運行に努めた。

また、市内一体的な運行管理と迅速で正確な運行管理体制を検討した。

○移送車輛の更新

安全運行の確保のため車輛（軽四車いす仕様車輛（660cc）・普通6人乗り車いすリフト付車輛（2000cc））2台の更新整備を行った。

○専門研修の開催

安全運転に関する講習会（1月）及び運転適性検査（3月）を実施した。

○事業管理システムの構築

車両運行の効率化、事務の省力化及び一元的な事業管理を行うため、管理システムを導入した。

		高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
受講対象運転者数		17	9	9	13	27	75	76
受講者	交通安全講習会	12	5	3	8	11	39	36
	運転適性検査	5	3	3	2	4	17	26
	計	17	8	6	10	15	56	62

○高梁市福祉運転ボランティアの会及び各支部の事務支援

総会等の場で、運転ボランティア相互の全市的な情報共有と統一認識を図った。

<目標> 登録会員数 330人

延利用回数 4,350回

運転ボランティア数70人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
移送車両数	8	3	3	4	6	24	25
運転ボランティア数	17	9	9	13	27	75	76
会員数	137	48	62	48	67	362	330
一般移送数（延）	500	264	254	184	194	1,396	1,277
透析移送数（延）	1,473	225	309	1,013	331	3,351	3,504
難病移送数（延）	73	34	0	7	0	114	111
移送利用計	2,046	523	563	1,204	525	4,861	4,892

(2) 軽度生活援助等事業

①高梁市軽度生活援助事業

日常生活を営むのに支障のある高齢者に、支援員（シルバー人材センター会員）を派遣し、庭周辺の手入れ等、介護保険サービス以外のサービスを行った。

○提供体制の充実

利用者のアセスメントやニーズ把握に努め、ちょこっとお助けサービス事業との調整、連携を密にするなどサービス提供体制の充実に努めた。

○ちょこっとお助けサービス事業との統合を検討し、平成27年4月1日から統合するよう市と協議を行った。

<目標>年間実利用人数 16人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
実人数	10	1	1	0	1	13	16
延回数	88	2	1	0	23	114	83

・関係機関との連携及び周知に努め、利用対象者は18人であったが、利用実人数の目標達成に至らなかった。

②高梁市生活管理指導員派遣事業

日常生活に関する支援が必要な高齢者に、生活管理指導員（訪問介護員）を派遣し、家事の支援等を行った。

<目標>年間延時間数 1,200時間

<実績>

	H26	H25
実人数	15	25
延時間数	718	930

・事業周知に努めたが新規の利用者が少なく、利用者の介護保険への移行によりサービス量が減少し目標達成に至らなかった。

(3) 高梁市健やか高齢者生きがい支援事業

介護予防、自立支援のため日常動作訓練や趣味活動等の各種サービスを提供するとともに、指定管理施設の適切な管理運営に努めた。

○生きがいデイサービスの実施

- ・ミニデイサービス：高梁地区の各地域市民センター等で実施
- ・生きがいデイサービス：備中高齢者生活福祉センターで実施
- ・生きがい対策デイサービス：川上いきいき交流館で実施

○指定管理施設の運営管理

- ・備中高齢者生活福祉センター指定管理施設の管理運営
- ・川上いきいき交流館指定管理施設の管理運営

○事業の周知、利用促進

老人クラブなどへ事業の説明を行い、利用の促進を図った。

<目標>年間延利用人数

生きがい（対策）デイサービス 2, 650人

ミニデイサービス 3, 100人

<実績>

	高梁	川上	備中	H26	H25
実施回数	128	206	40	374	374
利用延人数	2,721	2,017	675	5,413	5,572

・新規利用申請があったものの介護保険への移行等により、利用延人数の目標達成に至らなかった。

(4) 高梁市給食サービス事業

一人暮らしの高齢者及び障害者等で調理が困難な世帯に、宅配による食事の提供を行い配食ボランティアによる安否確認を実施した。

○事業実施に関わる配食ボランティア団体代表者による合同会議を開催し、情報提供情報交換により活動の支援を行った。

平成26年8月27日（水）／高梁市文化交流館／32名

○高梁市民生委員児童委員協議会等関係機関と連携し、潜在的なニーズの把握に努め既存団体（老人クラブ）の協力を得てサービスの未実施地区の解消に努めた。

平成26年10月1日 成羽坂本地区サービス開始

<目標>延食数28,000食

実利用人数 330人

配食ボランティア数 530人

<実績>

	高梁 週4回 月火木金	有漢 週1回 水	成羽 週3回 月水金	川上 週3回 月水金	備中 週1回 木	H26	H25
利用実人数	146	36	79	31	42	334	291
延食数	15,948	1,197	6,439	2,006	1,694	27,284	23,655
配食ボランティア数	251	77	13	160	48	549	554

・無配地区の解消及び関係機関との連携等に努め、前年度より実利用人数及び延食数ともに増加したが、延食数は目標達成に至らなかった。

(5) 高梁市寝具洗濯乾燥消毒事業

寝具の衛生管理が困難な方に対し、年間2回、ふとん等の洗濯、乾燥、消毒のサービスを行った。

また、居宅介護支援事業所などの関係機関と連携し広報活動を行った。

<目標>実利用人数 170人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
利用実人数	106	14	36	9	33	198	150
利用延件数	145	20	51	16	52	284	227

(6) 遺族への援護

高梁市遺族連合会への事務及び運営の支援を行った。

5. 共同募金配分金事業

予算額 5,882千円

執行額 5,882,000円 執行率 100%

(1) 一般募金助成事業

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らすことができ、住民自らが積極的に参加する福祉のまちづくりの活動を促すため、助成金を支給した。

○対象団体

高齢者、身体障害者、児童関係福祉団体、ボランティア団体、地域福祉活動団体等

○助成金の決定方法等

理事会で審議するなど透明性を図るとともに、交付団体の意識を促すため交付式を開催した。また、地域で活躍する団体へ助成を行うため公募方式を検討した。

区分	H26		H25	
	件数	金額	件数	金額
高齢者、身体障害者等、児童活動助成金件数	21	1,133,000	22	1,150,000
ボランティア団体活動助成金件数	9	402,000	9	417,000
地域福祉活動助成金件数	14	1,665,000	14	1,613,000
計	44	3,200,000	45	3,180,000

(2) 歳末たすけあい支援事業

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、歳末たすけあい運動の趣旨に添った個人及び団体に対し慰問金又は助成金を支給した。

個人（慰問金）対象：在宅要介護者、難病者等

団体（助成金）対象：ボランティア団体、福祉団体

区分	H26		H25	
	件数	金額	件数	金額
在宅要介護者慰問金件数	168	1,008,000	143	858,000
難病者等慰問金件数	135	810,000	142	852,000
ボランティア団体、福祉団体活動助成（団体）件数	13	864,000	13	859,000
計	316	2,682,000	298	2,569,000

6. 地域福祉活動基金

予算額 138千円

執行額 137,146円 執行率 99.4%

基金の果実をボランティアセンター活動事業に繰出し事業を実施した。

7. ボランティアセンター活動事業

予算額 1,831千円

執行額 1,778,072円 執行率 97.1%

ボランティアセンターの運営等により学習、活躍できる場や機会の提供の充実を図り、若い方々の社会参加を促すなど人材の育成や発掘等に努め福祉教育を推進した。

①ボランティア登録事務及び斡旋

ボランティア活動に興味のある個人又は団体のボランティアセンターへの登録を促しボランティア要望のある団体・施設等に斡旋を行った。

登録状況	種別	H26登録者・団体数	H25登録者・団体数
		個人	26人
	団体	88団体 (3,027人) 内 79団体 (1,605人) V0団体 9団体 (1,422人) 協力団体	87団体 (3,312人) 内 76団体 (1,596人) V0団体 11団体 (1,716人) 協力団体
相談斡旋		相談件数4件	相談件数14件
		内 斡旋延件数 1団体（学校へ） 1人（施設へ）	内 斡旋延件数 4団体（学校へ）

②学童、生徒のボランティア活動普及事業

学童、生徒の社会福祉への関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養いボランティア活動の推進と啓発を図るために、教育委員会との連携により、市内の小学校、中学校、高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、体験学習やボランティアの実践活動を行った。

<目標> 指定校 10校

<実績>

- ・ 指定校 10校 小学校／津川、川面、中井、松原、有漢東、川上、西山
中学校／高梁東、有漢、川上

(平成25年度から平成27年度の3年間指定)

③ボランティア活動保険料助成事業

ボランティア活動保険料の150円を助成し、地域における福祉活動及びボランティア活動の一層の推進を図った。

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
団体数	40	4	12	17	6	79	80
助成人数	1,221	128	54	176	110	1,689	2,064

④福祉団体、ボランティア団体活動助成事業

市民で組織され、市内を活動範囲とする団体の運営費又は事業費の一部を助成し、福祉活動団体、ボランティア活動団体の一層の活性化を図った。

	H26	H25
福祉団体	1	1
ボランティア団体	2	2
計	3	3

⑤夏のボランティア体験事業の開催

市内に在住又は通学している中学生、高校生、大学生を対象に社会福祉について理解を深めるとともに、ボランティア活動に参加する機会を提供しボランティア活動の意識の高揚を図った。

- ・ 事前研修会、体験活動、事後研修会の開催

生徒・学生が、ボランティア活動に積極的に取り組めるよう、学校や教育委員会、各関係機関との連携強化に努めた結果、昨年より参加者が増えた。

<目標> 参加者 250人

<実績>

事項	種別	H26	H25
事前研修会	開催日	平成26年7月12日（土）	平成25年7月13日（土）
	参加者	学生 254人	学生 193人
		受入施設 32人	受入施設 29人
体験活動	活動期間	7月から8月の夏休み期間中	7月から8月の夏休み期間中
	体験施設	市内31施設	市内26施設
		2ボランティア団体	3ボランティア団体
事後研修会	開催日	平成26年8月30日（土）	平成25年8月26日（土）
	参加者	学生 202人	学生 169人
		受入施設 15人	受入施設 16人

⑥ボランティア育成事業

ボランティア及び災害ボランティアの研修会や交流会等を開催し、活動の普及とボランティアリーダーの育成に努めた。

<目標> 年2回開催

<実績>

	開催日・場所	H26	H25
ボランティア研修会	平成27年2月16日（月） 高梁市文化交流館	335人	300人

・開催目標については、調整不良のため達成に至らなかった。

⑦福祉出前講座

福祉の心を育てるため、教育機関及びボランティア団体等と連携を図り、地域に出向き福祉に関する講座（高齢者疑似体験、車椅子体験、手話体験、福祉講座等）を実施した。

<目標> 25回

<実績>

	H26	H25
高齢者疑似体験	5	8
車いす体験	1	1
手話体験	7	4
アイマスク体験	1	0
福祉講座	0	1
計	14	14

・ふれあいサロン交流会等の機会を捉えて広報するとともに、教育委員会と連携し事業推進に努めたが目標達成には至らなかった。

⑧活動支援

ボランティア活動に興味のある個人又は団体の状況やボランティアを要望する団体施設等の募集や情報をホームページ等で発信するなど情報発信の体制を強化した。

また、市内ボランティア団体相互に情報共有できる体制の整備に努めた。

8. 福祉サービス利用援護事業

予算額 7, 167千円

執行額 7, 041, 189円 執行率 98.2%

(1) 日常生活自立支援事業

岡山県社会福祉協議会からの受託事業として、認知症等により、金銭管理、福祉サービスの利用手続き等に不安がある方を対象に、生活に必要な預貯金の出し入れや福祉サービスの利用手続きなどの支援を行った。

利用に関する相談への対応や利用契約の締結までを専門員が行い、契約後は、各地域の生活支援員が利用者宅を訪問するなどして支援を行った。

○サービスの種類

福祉サービス利用援助、日常的な金銭管理サービス、書類等預かりサービス

<目標> 実利用者数 11人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
利用実人数	7	0	2	1	3	13	11
支援員数	5	1	1	1	3	11	12

9. 資金貸付事業

予算額 3, 040千円

執行額 219, 828円 執行率 7.2%

(1) 福祉資金貸付事業

低所得者への資金の貸付（無利息）による自立支援及び償還指導を行った。

また、職員の専門性を発揮することにより、迅速な相談対応に努めた。

○資金種別

生活福祉資金貸付生活福祉資金貸付（貸付限度額10万円）
 出生、死亡、疾病等一時的資金貸付（貸付限度額20万円）

	H26	H25
新規貸付件数	0	0
償還済件数	0	0
貸付中件数	5	5

10. 介護保険事業

予算額 242,233千円

執行額 238,194,986円 執行率 98.3%

充実した介護保険サービスを提供していくために、職員の資質を高めるとともに運営体制の効率化を図った。

(1) 居宅介護支援事業

○介護サービス及び介護予防サービスのケアプラン作成

要介護又は要支援状態になった場合でも、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じた生活を営むことができるように、居宅介護サービスの計画を作成し、介護サービスの提供が確保されるように各サービス事業所等への連絡調整を行った。また、川上、備中は、特定事業所として運営を行っている。

○要介護認定調査

介護保険要介護更新認定、要支援更新認定申請者に対して、市からの委託により調査を行った。

<目標>

	高梁	川上	備中	合計
要介護支援延回数	840	1,177	1,260	3,277
予防介護延回数	192	59	150	401

<実績>

		高梁	川上	備中	H26	H25
要介護支援	実人数	82	131	129	342	370
	延回数	722	1,248	1,201	3,171	3,387
予防介護	実人数	25	11	16	52	55
	延回数	190	82	168	440	449
延回数計		912	1,330	1,369	3,611	3,836
介護認定調査	延回数	45	60	72	177	227

・新規のケアプラン作成依頼はあったものの、入院や入所等により利用者が増加せず目標達成に至らなかった。

(2) 訪問介護事業

○介護保険利用者への指定訪問介護及び指定介護予防訪問介護の提供

ホームヘルパーが居宅を訪問し、調理や掃除、洗濯、買物等の家事援助及び入浴、食事、排泄等の身体介護の生活援助を行った。

○障害者総合支援事業利用者への居宅介護サービスの提供

障害者（児）が地域で安心して暮らせるよう、ホームヘルパーが居宅を訪問し、身体介護及び家事援助を行った。

○移動支援の提供

1人で外出できない障害者（児）等が、社会参加活動のために外出する場合、介護員が移動の支援を行った。

○訪問介護員の資質の向上

登録ヘルパーを含めた研修会を定期的に開催し、介護技術等の向上に努めた。

<目標>

種類	利用延回数
介護保険 訪問介護	9,106
介護保険 予防介護	3,702
障害者総合支援 居宅介護	1,092
移動支援	57

<実績>

			H26	H25
介護保険	訪問介護	実人数	146	147
		延回数	7,528	8,403
	予防介護	実人数	85	87
		延回数	4,472	3,973
	延回数計		12,000	12,376
障害者総合支援	居宅介護	実人数	14	14
		延回数	1,103	1,280
移動支援		実人数	2	1
		延回数	76	36
延回数合計			13,179	13,692

・在宅での生活が困難となり、施設への入所が増えたため目標達成に至らなかった。

(3) 訪問入浴介護事業

看護師・介護職員が、訪問入浴車で居宅を訪問し、浴槽を設置し入浴の介護サービスの提供を行った。

<目標> 利用延回数 691回

<実績>

			H26	H25
介護 保険	訪問入浴	実人数	18	24
		延回数	405	577
	予防介護 訪問入浴	実人数	1	0
		延回数	5	0
	延回数計		410	577
障害者総合支援 居宅介護	実人数	1	0	
	延回数	9	0	
延回数合計		419	577	

・入院や在宅での介護が困難となり、施設へ入所するなど利用者が減少したため、目標達成には至らなかった。

(4) 通所介護事業

居宅から施設まで送迎し食事、入浴などの日常生活支援や機能低下を防止するための機能訓練や心身の活性化を図るため、日常生活支援、日常動作訓練等のサービス提供を日帰りで行った。

- 備中デイサービスセンター、川上デイサービスセンター指定管理施設の管理運営
- 生活機能が低下しないよう個別ニーズに応える介護サービスの提供
- 巨瀬デイサービスセンター：高梁市基準該当通所介護としての運営

<目標>

		巨瀬	川上	備中	合計
通所介護	延人数	352	3,192	3,120	6,664
介護予防	延人数	308	698	732	1,738
計		660	3,890	3,852	8,402

<実績>

		巨瀬	川上	備中	H26	H25
定員		20	25	30	75	75
開所日(週)		1	5	5		
開所日数		44	244	204	492	486
通所介護	利用実人数	11	51	60	122	136
	利用延人数	257	3,658	3,120	7,035	6,916
予防介護	利用実人数	8	12	21	41	44
	利用延人数	244	657	695	1,596	1,553
利用延人数計		501	4,315	3,815	8,631	8,469

・施設への入所。また、巨瀬については、入浴サービスのある事業所へ移るなど目標達成には至らなかった。

(5) 認知症対応型共同生活介護事業

指定認知症対応型共同生活介護サービスの提供(ささゆり苑)

認知症状態にある利用者に対し共同生活を営む住居において、家庭的な環境の下での日常生活の世話、機能訓練等の居宅介護サービスを行った。(定員9名)

○看護師の定期的な派遣による健康管理

○介護職員の専門性を高めるため研修会へ参加し、質の高い介護サービス提供

○家庭的な環境に近く、地域社会とのつながりを含めた、利用者にとって馴染みのある暮らしを目指した。

<目標> 延利用者 2,964人

<実績>

	H26	H25
定員	9	9
利用実人員	9	11
延利用者数	3,234	3,153

11. 保健センター事業

予算額 2,175千円

執行額 2,173,610円 執行率 99.9%

川上保健センターの維持管理に努めた。

	H26		H25	
	件数	延利用者数	件数	延利用者数
健康相談、機能訓練等提供	12	417	17	504
子育て支援等交流事業実施	17	198	24	304
合計	29	615	41	808

12. シルバー人材センター事業（公益事業）

予算額 93,805千円

執行額 89,288,282円 執行率 95.2%

働く意欲のある高齢者に、知識や経験、技術を活かした臨時的かつ短期的な仕事、又はその他の軽易な仕事を提供した。

また、地域貢献、会員相互の親睦を図るため剪定や掃除などボランティア活動等による事業周知を図り、会員増強と受注拡大に努めた。

○ボランティア活動の実施

平成26年11月10日（水） 正宗公園 参加27名

<目標>登録会員数297人

延受注件数1,870件

延就労人員17,850人

<実績>

	高梁	有漢	成羽	川上	備中	H26	H25
会員数	101	31	33	65	44	274	295
延受注件数	1,284	79	222	163	90	1,838	1,811
延就労人員	6,465	1,388	1,360	4,674	1,905	15,792	15,899

・通常の広報紙での会員募集だけでなくボランティア活動を通じて会員募集も同時に行い、新規登録があったものの増加にはつながっていない。登録会員の高齢等による平成25年度末の退会者が多かったのも原因の一つにある。

・受注件数は目標に至っていないが、前年度より増加した。これは1件あたり小口の作業が多かったためであり、延就労人員についても目標達成に至らなかった。

○職群班の円滑な運用

班長会、班会を開催し、情報提供や情報の共有を促進した。

屋外・屋内軽作業班の編成を改め、班の効率化と円滑な運用を図った。

○安全管理の推進

シルバー人材センターのしおりの活用や講習会等の開催により会員の安全就労に対する自己管理意識の高揚と安全適正就労の推進を図った。

安全・適正就労パトロールを実施した。（岡山県シルバー人材センター連合会と共同実施）

<目標> 2回

<実績> 1回

平成26年5月19日（月）安全就業パトロール／巨瀬

・岡山県シルバー人材センター連合会が各センターへ出向き年2回行っていたが平成26年度から年1回の実施に変更したため目標達成に至らなかった。

○危機管理講習会、安全・適正就業講習会の開催

<目標> 2回以上

<実績> 2回

平成26年6月 5日(木) 危機管理講習会/高梁総合文化会館 参加67名

平成27年2月25日(水) 安全講習会/川面町・川上町 参加27名

○作業区域の効果的な運営

会員の所属区域を超えた範囲の運用により、繁忙期や専門的な作業での効果的な運営を推進した。

13. 総合福祉センター運営管理(公益事業)

予算額 26,845千円

執行額 25,758,066円 執行率 96.0%

7月に高梁・成羽総合福祉センターの使用料金等の統一を図り、引き続き、多くの方に利用していただくよう広報周知を行った。

また、高梁総合福祉センター管理運営委員会を開催し、適切な管理運営を図った。

○高梁総合福祉センター管理運営(竣工 昭和51年3月20日)

○成羽総合福祉センター管理運営(竣工 昭和59年3月20日)

	高梁	成羽	H26	H25
利用件数	1,300	352	1,652	1,635
延利用者数	21,176	13,632	34,808	38,204

14. 高齢者統合在宅支援施設の運営管理(収益事業)

予算額 1,435千円

執行額 1,433,792円 執行率 99.9%

ほのぼの荘の維持管理に努めた。

	H26	H25
定員	0	8
利用実人員	0	3
延利用者数	0	947

1. 理事会、評議員会等の各種会議の開催状況

(1) 正副会長会

第1回	平成26年	5月16日	高梁総合福祉センター	出席役員： 3人
第2回	平成26年	12月15日	高梁総合福祉センター	出席役員： 3人
第3回	平成27年	3月18日	高梁総合福祉センター	出席役員： 2人

(2) 理事会

第1回	平成26年	5月28日	高梁総合福祉センター	出席役員： 18人
第2回	平成26年	7月 1日	高梁総合福祉センター	出席役員： 13人
第3回	平成26年	12月22日	高梁総合福祉センター	出席役員： 17人
第4回	平成27年	3月25日	高梁総合福祉センター	出席役員： 17人

(3) 評議員会

第1回	平成26年	5月28日	高梁総合文化会館	出席役員： 33人
第2回	平成26年	12月22日	高梁総合文化会館	出席役員： 35人
第3回	平成27年	3月25日	高梁総合文化会館	出席役員： 32人

(4) 委員会

・ 総務企画委員会

第1回	平成26年	5月14日	高梁総合福祉センター	出席役員： 19人
第2回	平成26年	12月 9日	高梁総合福祉センター	出席役員： 19人
第3回	平成27年	3月10日	高梁総合福祉センター	出席役員： 19人

・ 社会福祉委員会

第1回	平成26年	5月14日	高梁総合福祉センター	出席役員： 19人
第2回	平成26年	12月 9日	高梁総合福祉センター	出席役員： 19人
第3回	平成27年	3月10日	高梁総合福祉センター	出席役員： 21人

・ 表彰選考委員会

	平成26年	8月26日	高梁総合福祉センター	出席役員： 6人
--	-------	-------	------------	----------

・ 高梁市総合福祉センター管理運営委員会

	平成27年	3月10日	高梁総合福祉センター	出席役員： 10人
--	-------	-------	------------	-----------

(5) 支会運営委員会

・高梁支会

第1回 平成26年 4月15日 高梁総合福祉センター 出席役員：12人

第2回 平成26年 6月 6日 高梁総合福祉センター 出席役員：12人

・有漢支会

第1回 平成26年 4月24日 有漢保健センター 出席役員： 7人

第2回 平成27年 2月10日 有漢保健センター 出席役員： 7人

・成羽支会

第1回 平成25年 4月25日 成羽総合福祉センター 出席役員： 8人

・川上支会

第1回 平成26年 5月20日 川上保健センター 出席役員： 6人

第2回 平成27年 3月12日 川上保健センター 出席役員： 5人

・備中支会

第1回 平成26年 5月13日 高梁市備中郷土館 出席役員： 5人

第2回 平成27年 3月12日 備中支所別棟会議室 出席役員： 5人

(6) その他

・支会長会議

平成26年12月19日 高梁総合福祉センター 出席役員： 6人

・会長・副会長・支会長会議

平成27年 1月21日 高梁総合福祉センター 出席役員： 7人

平成27年 3月18日 高梁総合福祉センター 出席役員： 7人

2. 監事による監査

第1回 平成26年 5月 9日 高梁総合福祉センター 出席監事： 3人

第2回 平成26年11月11日 高梁総合福祉センター 出席監事： 3人

3. 職員の資質向上のための研修及び内部監査の実施状況

(1) 計画的な職員研修

① 専門研修

・ 接遇リーダー研修 参加者 4名

期日：平成26年5月（1日間）

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

・ 岡山県福祉職員生涯研修会（指導コース） 参加者 2名

期日：平成26年7月（2日間）

会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

- ・中国・四国都市社協連絡協議会 参加者 延8名
 期日：平成26年9月（2日間）
 会場：ピュアリティまきび
- ・リスクマネジメント研修会（指導コース） 参加者 3名
 期日：平成26年10月（1日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・コーチング研修会 参加者 3名
 期日：平成26年10月（2日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・岡山県総合社会福祉大会 参加者 1名
 期日：平成26年10月（1日間）
 会場：岡山市民会館
- ・市町村社協会計研修会 参加者 2名
 期日：平成26年6月・8月
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・相談援助技術研修（基礎コース） 参加者 3名
 期日：平成26年11月（1日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・介護職員指導技術研修 参加者 1名
 期日：平成26年11月（2日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・岡山県福祉職員生涯研修会（管理コース） 参加者 1名
 期日：平成26年10月（2日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」
- ・福祉サービス苦情解決研修会 参加者 1名
 期日：平成27年1月（1日間）
 会場：岡山ロイヤルホテル
- ・介護職員指導技術研修 ステップアップコース 参加者 1名
 期日：平成27年3月（1日間）
 会場：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館「きらめきプラザ」

②内部指導監査の実施

関係法令及び経理規程に基づく会計処理、前年度の指導事項の改善状況について行った。特に、職員サービス手続、事業計画の推進状況、未収金、未払金の処理等出納処理状況、各種支払いに係る経理に重点を置いて実施した。

実施日：平成26年9月 8日 地域福祉課

9月 9日 備中支所

9月10日 総務課及び巨瀬デイサービス

9月11日 有漢支所及び成羽支所

9月12日 川上支所

9月16日 ささゆり苑及び介護保険課